

基本施策1 学力向上

- 学カステップアップ推進事業〈基礎力の定着〉
 - 授業観察・指導：指導力向上巡回アドバイザー
 - 授業研究・研究協議会：基礎学力定着アドバイザー
 - 補習（放課後、土曜日、長期休業日）の実施・学びの複線化
 - 東京ベーシックドリル（電子版）のPDCAサイクル化
 - 家庭学習の手引きの作成・配布
 - （6）PASEOの配置
 - 家庭用啓発リーフレットの作成・配布
 - （8）学級力の向上
- 教育研究事業〈思考力の伸長〉
 - 改訂版「立川スタンダード（基本的指導過程）20」による授業改善
改訂版立川スタンダード20を踏まえた各校カリキュラムの基本的指導過程のPDCAサイクル化
 - 人事考課制度の活用（授業観察・面談・数値目標の設定）PDCAサイクル化
 - 改訂版「立川スタンダード20」を基にした授業力アップ研修
 - 教育力向上推進モデル校
 - ① 思考力・判断力・表現力を育む授業の創造
 - ② 算数科教育の充実
 - ③ 外国語活動・英語科授業の充実
 - ④ 思考力・実践力を育むICT教育
 - ⑤ 立川市民科の展開
 - ⑥ 情報教育推進校（プログラミング教育）
 - ⑦ 学力格差解消推進校
- 小中連携教育推進事業〈実践力の育成〉 ☆「英語村」活用準備
 - 外国語活動開発委員会＋英語専科＋英語推進リーダー：指導・評価・教材の開発
 - 立川市民科の充実 ① 多摩・武蔵野検定（小5・中1） ② 応急救護講習（小6・中2）
 - 小中連携教育推進委員会による年間指導計画の作成 ④ ICT教育開発委員会

◇「児童・生徒の学力向上を図るための調査」
◇「全国学力・学習状況調査」学力向上担当教師
◆実施⇒問題分析⇒結果分析⇒授業改善指針の作成・説明

基本施策2 豊かな心を育む教育の推進

- 1 道徳教育開発委員会＋道徳教育推進拠点校：特別の教科 道徳科指導法・評価等の開発
- 2 各種指定校：①「伝統文化教育推進校」、②「持続可能な社会づくりに向けた教育推進校」
- 3 弁護士等による「いじめ防止」授業の実施
- 4 学校図書館と市立図書館との連携：学校図書館支援指導員等の効果的活用
- 5 「ふれあい月間」及び「いじめ解消・暴力根絶旬間」の実施
- 6 「立川市子どもいじめ防止条例」：いじめ防止対策審議会の開催
- 7 「絶対やめようネットいじめ」リーフレット（改訂版）の配布
- 8 「人権教育プログラム」等を活用した研修の実施
- 9 児童会・生徒会サミットの開催 10 学校支援員・SSWの効果的活用
- 11 立川市・大田市姉妹都市中学生サミット JAPAN ALPS ART FESTIVAL 2017
- 12 立川 SNS 学校ルールの見直し⇒立川 SNS 家庭ルールの見直し
- 13 不登校支援
 - （1）月別不登校傾向・不登校状況報告書を活用した他部課及び関係諸機関との連携の強化
 - （2）学校復帰プログラムの改善、個別学習カルテの開発・活用、タブレット端末の活用
 - （3）不登校支援チームの設置 ※家庭と子どもの支援員・民生児童委員・保護司との連携強化
- 14 いじめ対策・不登校支援等推進事業 SSW（固定）の設置等
- 15 体罰等の根絶：服務事故防止改善計画・年間計画・コンプライアンスリーダーの設置

基本施策3 体力の向上と健康づくりの促進

- 1 東京都統一体力テストの実施・結果分析
 - （1）調査結果に基づく授業改善推進プランのPDCAサイクル化
 - （2）「目標の明示」、「友達と助け合い、役割を果たす」、「振り返る」、「話し合う」活動を組み入れた授業改善
- 2 「体力向上推進月間（10月）」による「一校一取組運動」の充実
- 3 オリンピック・パラリンピック教育の推進
 - （1）オリンピック・パラリンピック教育推進校
 - （2）オリンピック・パラリンピック教育アワード校
 - （3）夢未来プロジェクト
 - （4）世界ともだちプロジェクト
- 4 体力向上
 - （1）スーパーアクティブスクール
 - （2）コーディネーショントレーニング地域拠点校
- 5 東京女子体育大学との連携の強化
 - （1）体育・保健体育における授業で活用
 - （2）部活動、ラジオ体操の充実等による活用
 - （3）オリンピックによる授業
- 6 ICTを活用した体育・保健体育授業の改善・工夫
- 7 立川スタンダード〈基本的指導過程〉20～体育編～開発と活用
- 8 中学生「東京駅伝」大会への取組の充実
 - （1）多様な運動機会の提供：立川シティハーフマラソン、立川市駅伝、小学生ロードレース等
- 9 立川市授業力アップ研修等における体育・保健体育授業の実施（アルティメット）

基本施策6 教育環境の整備

- 1 ICT教育力向上推進モデル校の指定：研究成果を市内小・中学校へ還元
- 2 ICT教育開発委員会の設置：教材、活用事例、学習指導案等の検証・開発
- 3 ICTを活用した授業の推進
 - （1）ICT校内モデル授業の実施（校内研究、指導課訪問時等）
 - （2）ICT教育校内指定研修の実施：日本マイクロソフト株式会社との連携（校内研修）
- 4 立川市授業力アップ研修における「ICT教育」の設定
- 5 ICT活用調査（各月）
- 6 ユニバーサルデザインを意識した教室環境の整備

基本施策4 特別支援教育の推進

- ユニバーサルデザインを意識した通常の学級における学習指導の充実
 - 個に応じた指導の充実
 - ・学年の枠を外したグループ編成による指導の充実や学習机の検証等による個に応じた指導の充実を図る。
 - 交流及び共同学習の充実
 - ・学校行事等における通常の学級の一人としての活動（副籍交流のイメージ、所属学級を決める等）
 - ・実態に応じた通常の学級における授業参加、特別支援学級⇒通常の学級という流れの交流だけでなく、通常の学級⇒特別支援学級という流れの交流の充実を図る。
- 1 特別支援学級担任研修
 - 2 知的障害特別支援学級の専門性向上プラン：都立武蔵台学園
 - 3 特別支援教育コーディネーター研修
 - 4 指導課訪問の強化
 - 5 立川特別支援ミニマムの開発・活用
 - 6 副籍交流事業
 - 7 各種連絡会

基本施策7 ネットワーク型の学校経営システムの構築

- 1 ネットワーク型学校経営システムを中核としたカリキュラムマネジメント
- 2 ネットワーク型学校経営システムを活用したケース会議等の設定
- 3 学校支援地域本部事業の拡大⇒地域の教育力を活用した学校教育活動の構築
 - ・コーディネーターの配置、教育支援活動の実施・運営、立川市学校支援ボランティア事業
- 4 職場体験学習の充実 ⇒ 中学生職場体験学習の5日間実施

基本施策8 幼保小中連携の推進

- 1 小中連携教育における外国語活動の充実：外国語活動・英語科、道徳⇒各教科へ
- 2 小中連携における立川市民科の充実（立川市民科カリキュラムのPDCAサイクル化）
- 3 特別支援学級における小中連携の充実
- 4 幼・保・小・中連携教育推進委員会（仮称）の設立